

校長室からひがしなら通心

(H29年度) 茨木市立東奈良小学校 川上 隆 No. 2
平成29年4月13日(木)発行

東奈良小の「あ・い・う・え・お」

入学式で1年生に、東奈良小の「あ・い・う・え・お」の話をしました。

「あ」は、「あいさつができる子」

あいさつができる子になってほしいです。
あいさつは、人と人とが仲良くなるための第一歩です。家族や先生、友だち、地域の方にもあいさつをしましょう。にっこり笑って「おはようございます」「行ってきます」「はい!」「ありがとうございます」「ごめんなさい」「さようなら」「ただいま」「こんばんは」

「い」は、「いっしょうけんめい勉強する子」

いっしょうけんめい勉強する子になってほしいです。
授業を大切にし、授業中は先生のお話をよく聞き、しっかり勉強しましょう。家に帰ってもその日の復習を必ずして、学力をつけましょう。そうすれば、勉強することが好きになります。

「う」は、「うんどうがすきな子」

うんどうがすきな子になってほしいです。
体育の授業や運動が大好きになり、天気の良い日は休み時間にたくさん外で遊びましょう。お日様の光をいっぱい浴びると体が丈夫になります。外で遊ぶとお友だちもいっぱいできます。遊びにはルールがあって、知らず知らずのうちに、ルールを守れる良い子になれ、いいことがいっぱいあります。

「え」は、「えがおでやさしい子」

えがおでやさしい子になってほしいです。
友だちが悲しいと思うようなことをしたり、「チクチク言葉」を言ったりしないで、人には優しく心が温かくなるような「フワフワ言葉」を使って仲

良く生活し、「たのしい」学校にしましょう。

「お」は、「おそうじをがんばる子」

おそうじをがんばる子になってほしいです。
そうじをいやがらずに取り組み、教室や廊下、自分の担当するそうじ場所をピカピカにしましょう。とても気持ちのいいものです。心もピカピカになります。
この「あいさつ・いっしょうけんめい・うんどう・えがお・おそうじ」を合い言葉に、子どもたちと共に努力していきたいと考えています。どうぞよろしくお願い申し上げます。
1年生70名が入学して、2年生がすっかりお兄さん、お姉さんらしくなってきました。もちろん6年生は、さまざまな場面で最高学年として全校を引っ張っていってくれています。
進級した今の時期は、いろいろな意味で成長するよいチャンスです。人に必要とされる役割があることで子どもたちは成長します。張り切っている今の気持ちを大切にして、ちょっとむずかしいことにもチャレンジしながら、これまでより少し成長した新しい自分を創ってほしいです。

教育（きょういく）とは？

先日、こんな文章を見かけました。
「鏡育」家庭では、親の姿を見て育つ。…「家庭でしつけられ」
「胸育」学校では、心を揺り動かす活動を進める。…「学校で学び」
「響育」地域における教育は、地域の方々の響き合うつながりが、子どもを育てる。…「地域で育てられる」
「共育」それぞれが結び合ってこそ、共に育つ「共育」として子どもが健やかに育つ。…「家庭・学校・地域の連携」

みんなのためのルールブック

「あたりまえだけど、とても大切なこと」 ロン・クラーク 草思社

ルール2 大人の質問には、礼儀正しく答えよう

大人の質問に答えるときには、「はい、そうです」とか「いいえ、ちがいます」というように、いつもきちんとした言葉づかいで答えよう。
●大人はみな、きみたちから敬意をもって接してもらいたいと思っている。きみが礼儀正しい言葉づかいで話せば、大人もきみの話をきちんと聞いてくれるだろう。